

2024年12月20日

関係各位

野村アセットマネジメント株式会社

責任投資原則(PRI)の年次評価(2024年)の結果について

～10項目中8項目で最高評価「5つ星」を獲得、昨年より評価上げる～

野村アセットマネジメント株式会社(CEO兼代表取締役社長:小池広靖、以下「当社」)は、責任投資原則(PRI[※]、Principles for Responsible Investment)による2024年の年次評価において、8項目で最高評価の「5つ星」を獲得しました。昨年(6項目で5つ星)から一段と評価を上げました。これは、当社が評価対象となる全10項目の2023年の取組みに対する結果です。

PRI年次評価では、PRI事務局が、各署名機関が提出するレポートを基に、責任投資の実施状況等を対象項目ごとに5段階で評価します。全体の方針である「ポリシー、ガバナンス、戦略」のほか、自家運用の上場株式3項目と債券2項目で、昨年に引き続き「5つ星」を獲得しました。また委託運用では、上場株式、債券ともに昨年の4つ星から5つ星に評価を上げました。評価項目内の「外部マネジャーの選定」におけるスコア上昇などが寄与しました。

2024 PRI年次評価結果

		項目 (モジュール) スコア	同 中央値	スター・スコア	運用資産残高に占める 対象資産割合	
ポリシー、ガバナンス、戦略		97	61	★★★★★		
自家運用	アクティブ・クオンツ	100	69	★★★★★	10%未満	
	上場株式	アクティブ・ファンダメンタル	100	72	★★★★★	10%未満
		パッシブ	100	42	★★★★★	10%以上50%以下
	債券	SSA債(ソブリン債、国際機関債、政府機関債)	95	60	★★★★★	10%以上50%以下
		社債	97	67	★★★★★	10%未満
ヘッジファンド	ロング・ショート・クレジット	0	45	★☆☆☆☆	10%未満	
委託運用	上場株式	アクティブ	94	61	★★★★★	10%未満
	債券	アクティブ	100	61	★★★★★	10%未満
信頼醸成措置		78	80	★★★★☆		

当社は、責任ある機関投資家として、資産運用ビジネスを通じてお客様の資産形成に貢献することに加え、スチュワードシップ活動を通じて「投資の好循環(インベストメント・チェーン)」を生み出し、投資先企業の社会的価値の創造を後押しすることも重視しています。今回の評価向上は、常に時代の変化を先取りし、体系的かつ継続的なESGに対する取組みを積み重ねてきた結果であると考えています。

当社は、世界のお客様から選ばれる、日本を代表する運用会社になることを目指して、今後も責任ある機関投資家としてESG課題の解決に取り組んでいきます。

※ 2006年にアナン国連事務総長が提唱し、環境・社会・ガバナンス(ESG)を投資分析と意思決定のプロセスに反映することを目的として策定された一連の投資原則。当社は2011年3月にPRIへ署名し、責任投資に関わる活動の強化を進めています。

【ご参考(英語のみ)】

[PRIアセスメントレポート2024\(1,408KB\)](#)

[PRIパブリック・トランスパレンシーレポート2024\(1,727KB\)](#)

以上